

保険は大きな被害の時ほどお客様に頼りにされ、お役に立てる

今回の震災では、超ビジネス保険の地震休業補償特約や超保険の地震危険等上乗せ補償特約を付帯いただいていたお客様には保険金お支払時に大変喜んでいただきました。今後も地震リスクに限らず、お客様を取り巻くさまざまなリスクをわかりやすくご案内し、多くのお客様をお守りしていきたいと思っております。また、お客様への連絡方法として固定電話や携帯電話の登録のみでなく、メールアドレスの収集も積極的に行っていききたいと思います。

保険は、大きな被害の時ほど頼りにされるし、お客様のお役に立てると信じています。全国の代理店の皆さん、これからも保険を通じてお客様を全力でお守りしていきます。

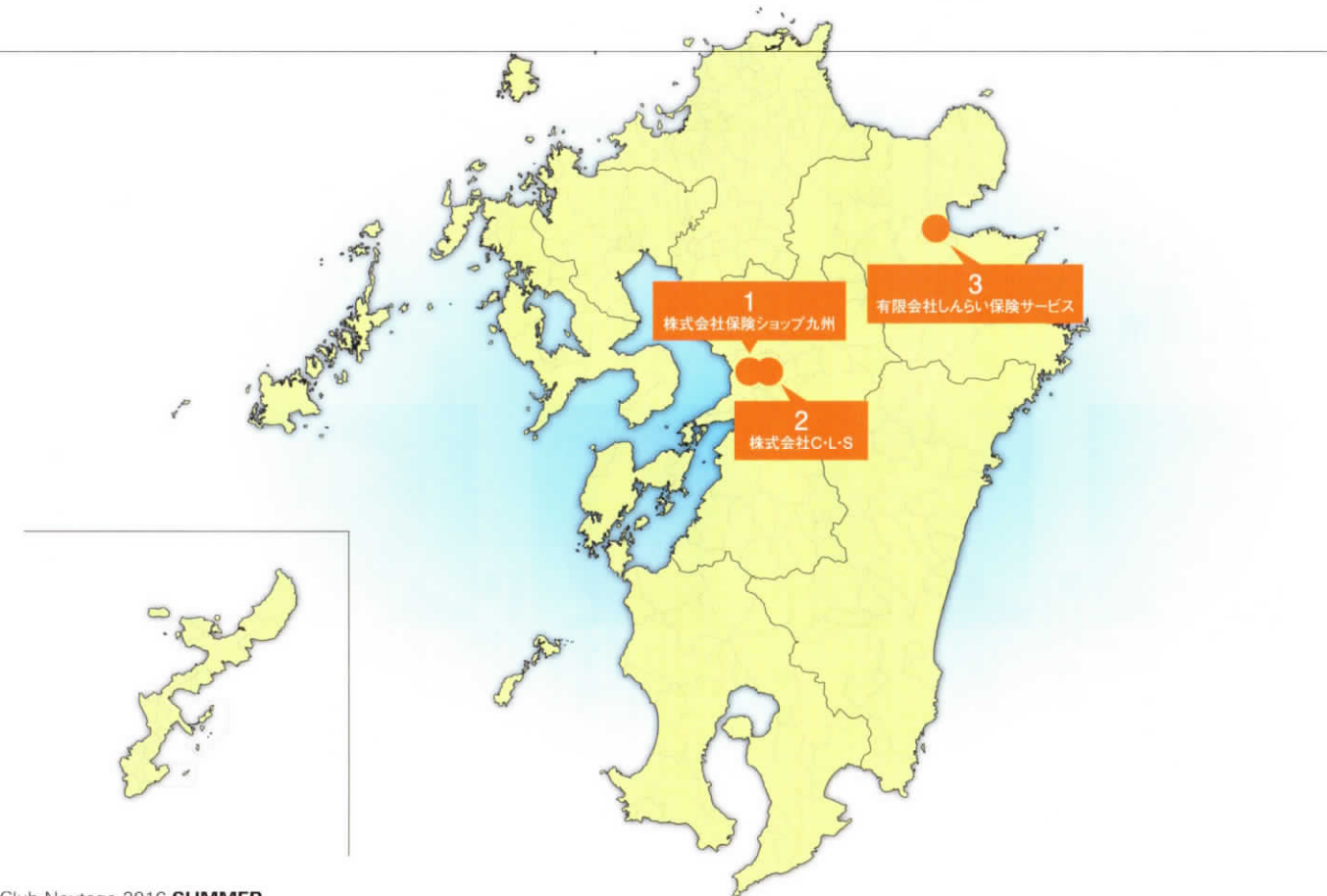


**3**  
有限会社しんらい保険サービス  
代表取締役  
高橋 秀臣さん  
(大分支店 大分支社)

地震発生時は就寝中でしたが、突如鳴り響いた緊急地震速報のアラームで目が覚めました。まずは電話連絡で家族、メンバーの安否確認を行いました。また、やはり安否確認として、事務所メンバーのLINEのグループ登録や安否確認ルールの策定を日頃からおこなうことが重要と感じました。営業担当者、本震が発生した土曜日の朝から契約者宅を訪問し、被害状況の確認を積極的に行ってくれました。事務所内ではオフィス担当者が、かんたんターゲットを使って地震保険に加入されているお客様をリストアップし、電話にてお客様への被害状況の確認対応、事故報告の入電対応を行いました。

東京海上日動の社員さんからは、地震発生後すぐに連絡をいただきました。その後支社長同行のもと現場へ出向き、被害状況の確認をし、損害課・鑑定人さん等と連携し適時適切にお客様対応を行うことができました。迅速な対応に心から感謝しております。

今回の震災では、超ビジネス保険の地震休業補償特約や超保険の地震危険等上乗せ補償特約を付帯いただいていたお客様には保険金お支払時に大変喜んでいただきました。今後も地震リスクに限らず、お客様を取り巻くさまざまなリスクをわかりやすくご案内し、多くのお客様をお守りしていきたいと思っております。また、お客様への連絡方法として固定電話や携帯電話の登録のみでなく、メールアドレスの収集も積極的に行っていききたいと思います。



# 代理店さんの声

実際に今回の地震を経験された熊本県・大分県の代理店さんの声を紹介します。ご支援くださった全国の代理店さんへのメッセージもいただきました。

まさか、熊本で——。明日は我が身を痛感しました



**1**  
株式会社保険ショップ九州  
代表取締役  
古庄 浩二さん  
(熊本支店 熊本支社)

本震発生時は自宅で就寝中でしたが、今までに経験した事のない猛烈な縦揺れに驚いてはね起きました。近所の方々は公園に避難していましたが、私自身は自宅

でテレビから情報収集をしておりました。地震発生後、まずは従業員の方の安否確認を行い、それから飲料水と食糧の確保に奔走しました。自宅全損の社員もいましたが、幸い負傷した社員は一人もいませんでした。安否確認は支店ごとに行ってもらい、その際SNSを有効活用した支店もありました。

そして地震保険に加入されている法人のお客様の被災状況の確認をすぐに行いました。当社の方針として、法人のお客様には企業地震を積極的に勧めましたので、今回本当に感謝されました。個人のお客様には数日間かけ全員にお電話をして、被災状況の確認を行いました。損害を被ったお客様は多数いらっしゃいますが、火事が発生しなかったのが不幸中の幸いでした。

今回の地震を受けて、改めて保険の重要性を認識しました。お客様をお守りするため、今後もフルカバの商品を案内していきたいと思っております。また、超保険の地震危険等上乗せ補償特約については他代理店のお客様から感謝の声も聞こえてきており、しっかりと取り組む必要があると痛切に感じました。

まさか熊本で震度7の地震が立て続けに2回発生するとは、「明日は我が身」を痛感いたしました。

地震保険の重要性を改めて感じました



**2**  
株式会社C・L・S  
代表取締役  
松尾 孝さん  
(熊本支店 熊本支社)

4月16日に本震が発生した時は就寝中で、突然の地震に驚いて飛び起きました。大きな揺れが数分間も続き、とても生きた心地がしませんでした。社員は何とか全員無事に避難することができましたが、自宅全壊が2名、住んでいたアパートが被災して転居を余儀なくされた者が3名いました。益城町在住の社員が10名おりますが、1カ月近く避難所から会社に出動した者もありませんでした。私自身も自宅の壁に亀裂が入り、扉が倒れるなどの被害があり、余震を恐れて2日間車中に泊まる経験をしました。

地震発生後、まずは社員の安否確認、会社の損害状況の把握を行いました。今回の地震はたまたま夜間に発生しましたが、日中に発生していたら社員に人的被害があってもおかしくない状況でした。当社は日頃から自動車整備用の機械類の安全点検を行っておりますが、よりその重要性を感じました。

東京海上日動は、救援物資の提供、事故対応などとても早く、全社的に組織的に対応していた印象があります。自宅の地震保険の立会にも来ていただきましたが、時間をかけて丁寧に見ていただきとても感謝しております。

当社は自動車保険が中心で火災保険の取り扱い件数は多くありませんが、それでもご契約いただいている火災保険の地震保険付帯率は高いと思います。熊本地震を経験して、地震保険の重要性を改めて感じました。地震保険のお勧めを今後も推進していきたいと思っております。

全国の代理店の皆様におかれましては、いろいろな形でご支援いただき本当にありがとうございます。熊本復興に向けて今後も皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。